

## 講演者プロフィール



デジタル庁

国民向けサービスグループ審議官

犬童 周作（いんどうしゅうさく）氏

1992年、東大法学部卒業後、郵政省(当時)に入省。主に情報通信畑を歩む他、在フランス日本国大使館一等書記官、総務大臣秘書官、総合通信基盤局事業政策課市場評価企画官、国土交通省道路局路政課道路利用調整室長、内閣官房総合戦略室内閣参事官(総括)、総務省情報流通行政局情報流通振興課長、デジタル庁デジタル社会共通機能グループ審議官を経て、2022年7月から現在のデジタル庁国民向けサービスグループ審議官



早稲田大学

電子政府・自治体研究所教授

岩崎 尚子（いわさきなおこ）氏

### ■経歴プロフィール：

専門は電子政府・自治体、CIO・デジタル人材育成、SDGs と DX などデジタル政策。

早稲田大学大学院博士課程修了（国際情報通信学博士）。

### ■役職

総理大臣諮問機関「地方制度調査会」委員，総務省「政策評価審議会」委員，内閣府「公文書管理委員会」専門委員，地方公共団体情報システム機構「経営審議委員会」委員の他，NPO 法人国際 CIO 学会理事長、国際 CIO 学会世界連合副会長，APEC スマート・シルバー・イノベーション委員長などを歴任

■受賞：国際 IT リーダー賞受賞（2015年9月）“女性 CIO・ICT リーダーシップ賞”受賞（International Academy of CIO）（2017年9月）など

■書籍：“A Decade of World e-Government Rankings”（IOS Press, Co-editor, 2015）, 「CIO の新しい役割（かんき出版, 2008）」, 「超高齢社会の未来 IT 立国日本の挑戦（毎日新聞社 2015年）」, 「2030年日本経済復活へのシナリオ（毎日新聞社 2018年）」ほか多数

■新宿区や横浜市のシニアクラブ等で高齢者へのスマホ教室を開催

■高齢社会等に関する国際会議を国連などと共催



日本マイクロソフト株式会社  
ナショナルテクノロジーオフィサー  
業務執行役員  
田丸 健三郎（たまるけんざぶろう）氏

1992 年マイクロソフト入社。

米国 Microsoft Corporation (Redmond) にて、主にメッセージングシステム、ディレクトリサービス、及びグローバル分散処理システムの研究開発を担当。機械学習によるルーティングの最適化、コミュニケーションデータ（自然言語）の分析、モデル化に従事。

その後、アジア地域におけるサーバーアプリケーション製品群の研究開発グループ統括責任者を務めた後、2009 年 10 月より業務執行役員 ナショナルテクノロジーオフィサーに就任後は、エンタープライズ、クラウドアーキテクチャ、ドキュメントフォーマット、文字コードなどの標準化および機械翻訳などに携わり、2021 年 9 月からはデジタル庁 プリンシパル ソリューション アーキテクトを兼務。



トレンドマイクロ株式会社  
コンシューマビジネス開発室  
稲田 正輝（いなだ まさき）氏

トレンドマイクロ入社後、個人向け商品のオンラインセールスなどに従事した後、2018 年から「主体的にデジタル活用する社会づくり」を目的に教育分野に向けた「親子ワークショップ」を開始し、子どもやその保護者、教職員に対して、デジタルに触れる機会提供、セキュリティに関わる授業や講演などを実施。現在は、活動領域をシニアに拡大し、シニアのデジタルにおける困りごとの把握と、シニアに寄り添うサービスの開発に取り組んでいる。